

「一人暮らし学生への食料支援について」

学長 町野 和夫

新型コロナウイルス感染症に関連し、自宅療養となった一人暮らしの学生の皆さんへの食料支援を行います。詳細は以下をご確認ください。

支援の内容

現在、札幌市では自宅療養を開始する際、希望する方に対し、食料品等の入った「自宅療養セット」を配付していますが、最近の急激な感染拡大のため、配達に5～6日の日数を要しているようです。そこで、本学独自の対応策として、一人暮らしの学生が新型コロナウイルスに関連し、外出困難となり、食料が手に入らない学生に対して、必要な食料の支援を行います。

支援の対象

1. 新型コロナウイルスに関連し、自宅療養をしている一人暮らしの本学学生。
2. 上記1に該当し、かつ食料の備蓄などがなく、ご家族やご友人等に食料配達などの依頼ができない場合。

支援を希望する場合の連絡方法

新型コロナウイルスに感染した場合は、保健室（011-726-3143）への連絡が必要です。その際に、食料支援の希望を申し出てください。支援が必要かどうかを確認した後に改めてご連絡いたします。

お届け日時

支援希望の連絡を受けた後、関係教職員で協議の上対応します。できるだけ早く対応しますが、状況によって前後します。自宅療養期間終了後は対応できません。

札幌市の自宅療養セットについて

https://www.city.sapporo.jp/hokenjo/flkansen/2020cov_jitakuryouyou.html#shokuryou-

[nichiyouhin](#)



問い合わせ先：札幌市保健所宿泊療養・自宅療養班自宅療養チーム

電話 011-624-7218 (9時00分～17時00分)